

工 事							
番 号							
施工年度	令和6年度	市道堀亀津線道路改良工事 三原市本郷南七丁目 <div style="text-align: right; border: 1px solid red; padding: 5px; color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">仕 様 書</div>					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 施工延長 L=263.5m 道路土工 一式 場所打擁壁工 V=39m3 植生工 A=280m2 舗装工 A=1090m2 仮設工 一式							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷南七丁目 市道堀亀津線道路改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**※ 土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第3節 週休2日適用工事

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
(4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限
- | | |
|---------|----------------------------------|
| 施工内容 | 工事全般 |
| 時期 | 全工事期間 |
| 時間 | 調整による |
| 施工方法・理由 | 工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元への周知を徹底すること。 |

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

- 1 事前・事後調査
- | | |
|------|--|
| 調査区分 | 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。
(設計変更の対象とする。) |
| 調査時期 | 施工前・施工中・施工後(1ヶ月以内) |
| 調査内容 | 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況 |
| 範囲 | 監督員と協議するものとする。 |

第4節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において1(人/日)を見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 一般道路

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時～17時

工事中・後の処理 随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。）

2 仮設道路

工事後の処置 原形復旧

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）〔建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地（指定処分（A））〕

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 正栄工業残土処分場

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

2 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3 法定外の労災保険 の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

1 土木工事共通仕様書（令和6年8月）『1-1-1-33 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂	m3	140	レベル4
路床盛土工		式	1	レベル3
路床盛土	施工幅員2.5m以上4.0m未満	m3	30	レベル4
路床盛土	施工幅員2.5m未満	m3	60	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め有り	m2	290	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
法面工		式	1	レベル2
植生工		式	1	レベル3
張芝	野芝	m2	190	レベル4
人工張芝	張芝 ワラ付	m2	90	レベル4
擁壁工		式	1	レベル2
場所打擁壁工		式	1	レベル3
コンクリート	無筋・鉄筋構造物	m3	39	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
型枠	一般型枠	式	1	レベル4
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm	m2	1,090	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm	m2	1,090	レベル4
表層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上厚50mm	m2	1,090	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				

図面番号	1/11	縮尺	図示
事業年度	令和6年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	平面図	番号	1/1
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

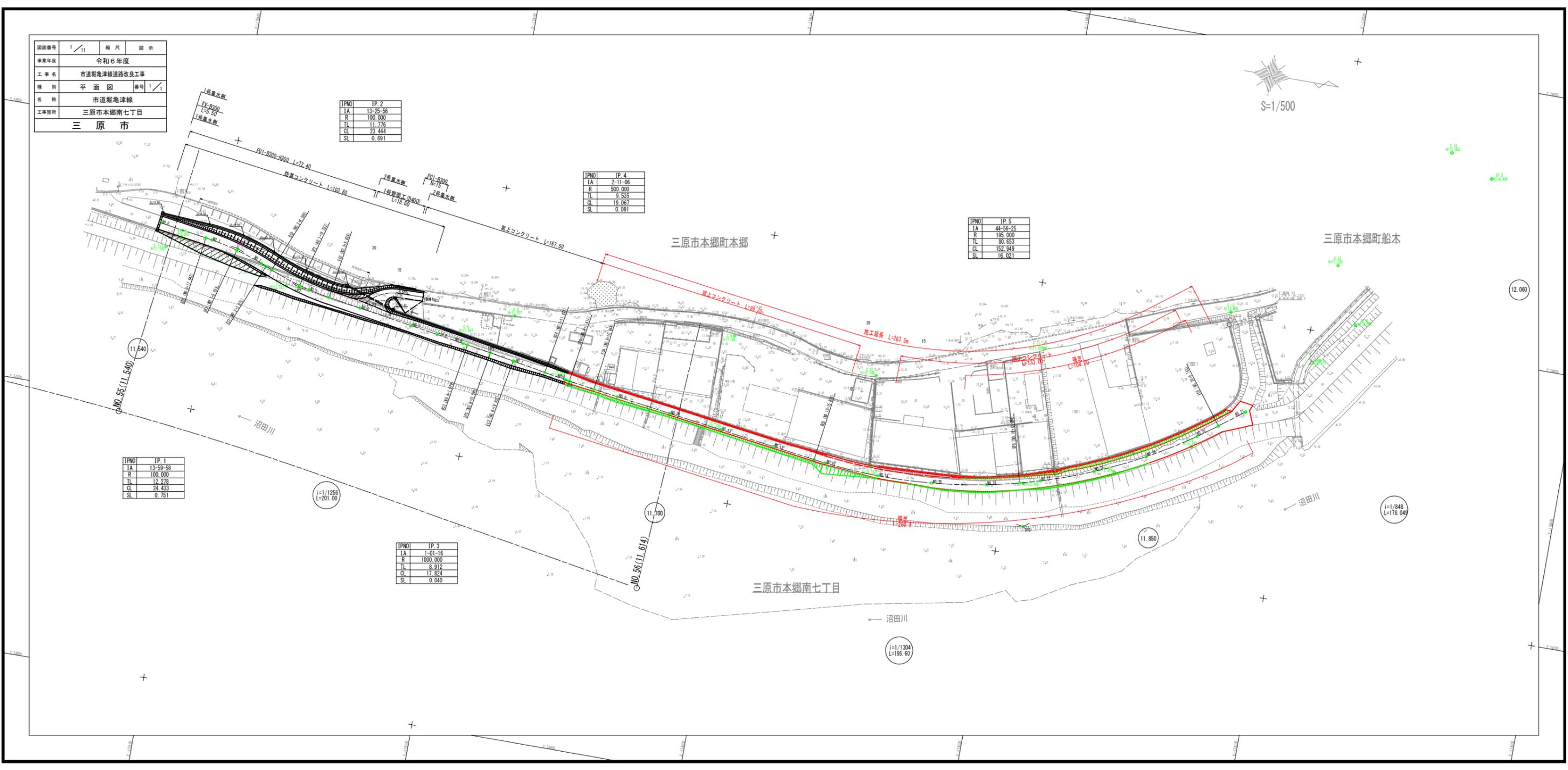
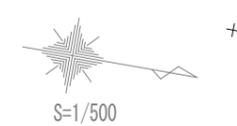
IPNO	IP.2
IA	13-75-55
R	100.000
TL	11.776
CL	23.444
SL	0.691

IPNO	IP.4
IA	2-11-06
R	500.000
TL	9.335
CL	19.067
SL	0.091

IPNO	IP.5
IA	44-56-25
R	195.000
TL	80.853
CL	152.949
SL	16.021

IPNO	IP.1
IA	13-59-58
R	100.000
TL	12.278
CL	24.433
SL	0.751

IPNO	IP.3
IA	1-01-16
R	1000.000
TL	8.912
CL	17.824
SL	0.040

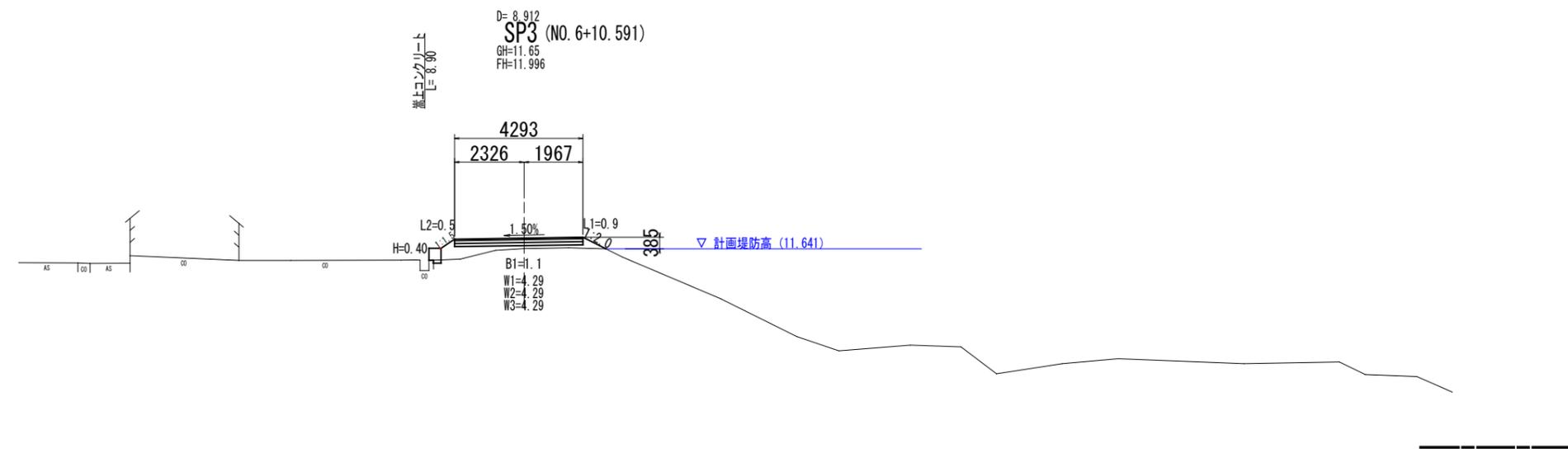
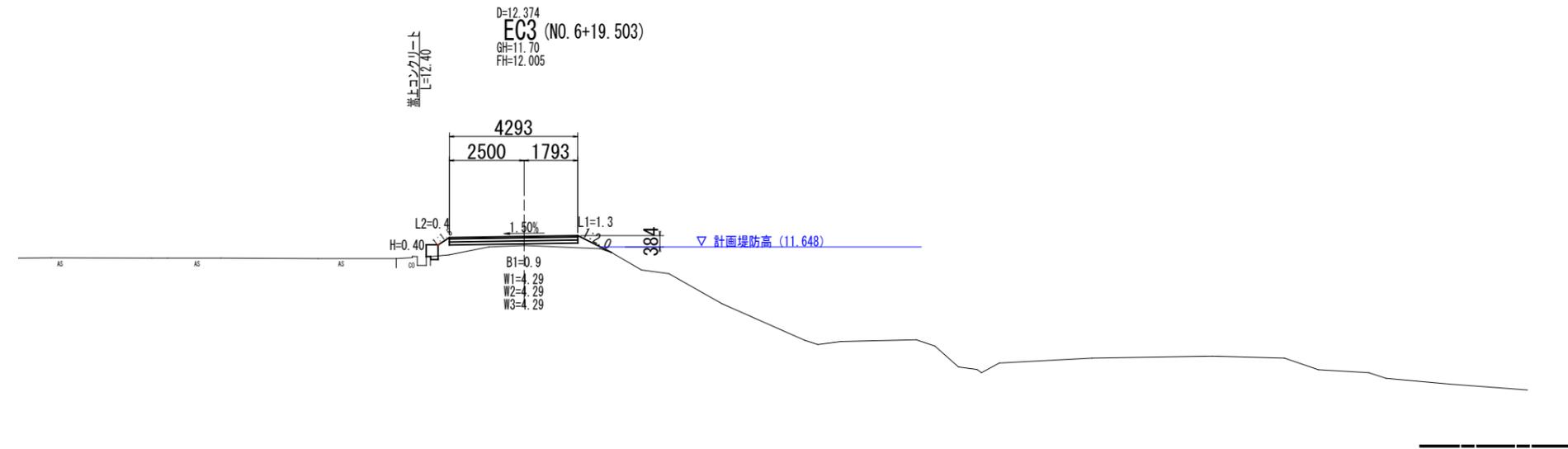
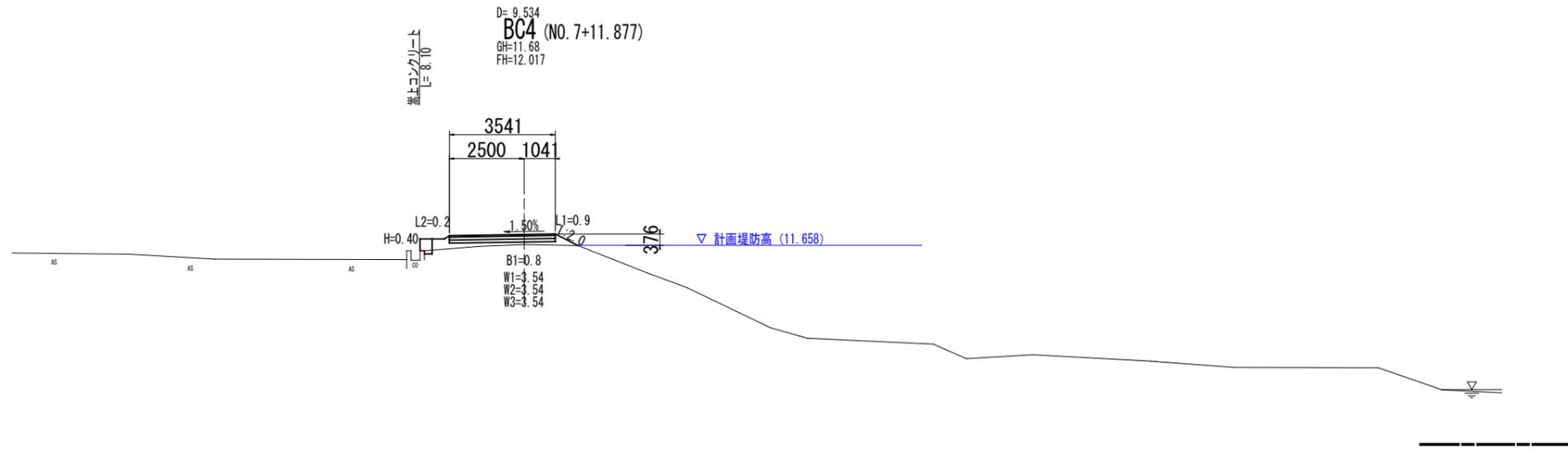


12.000

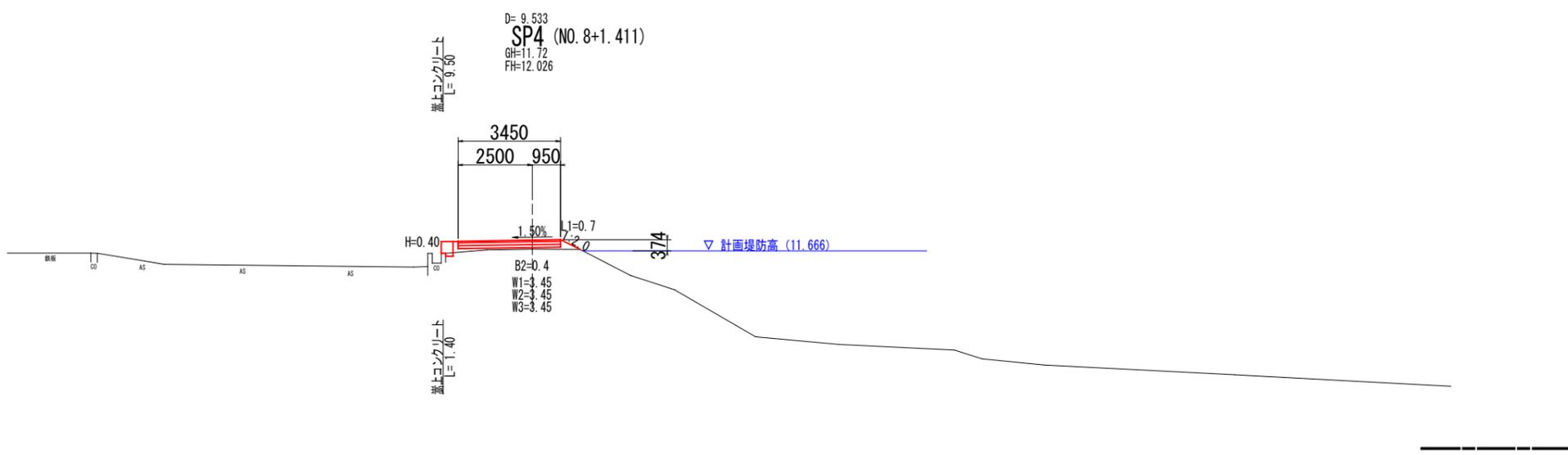
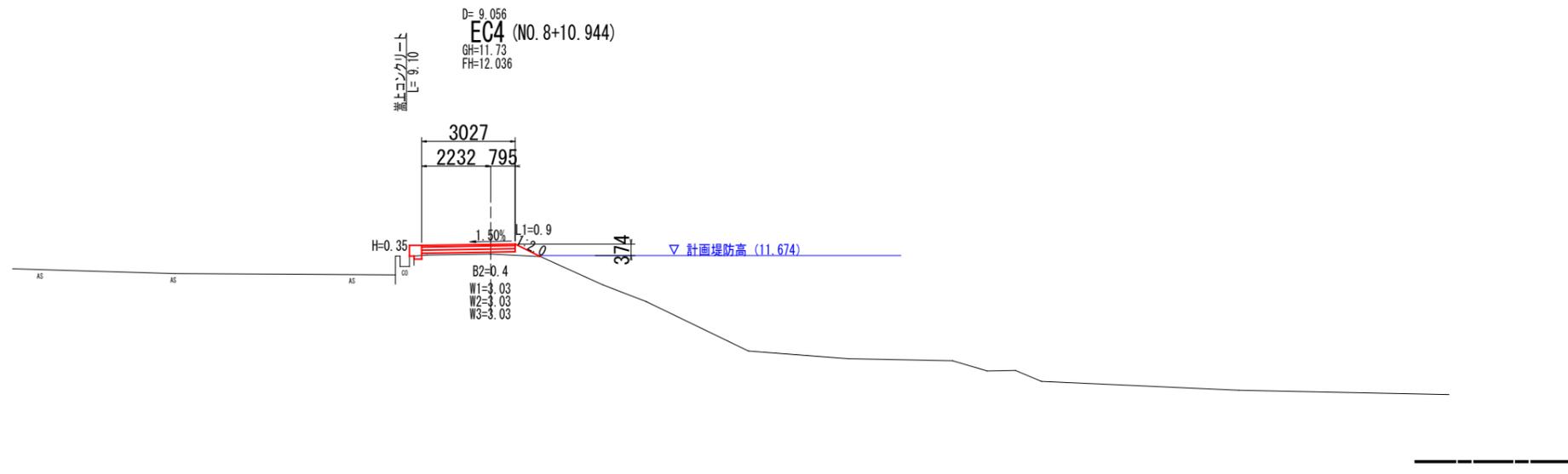
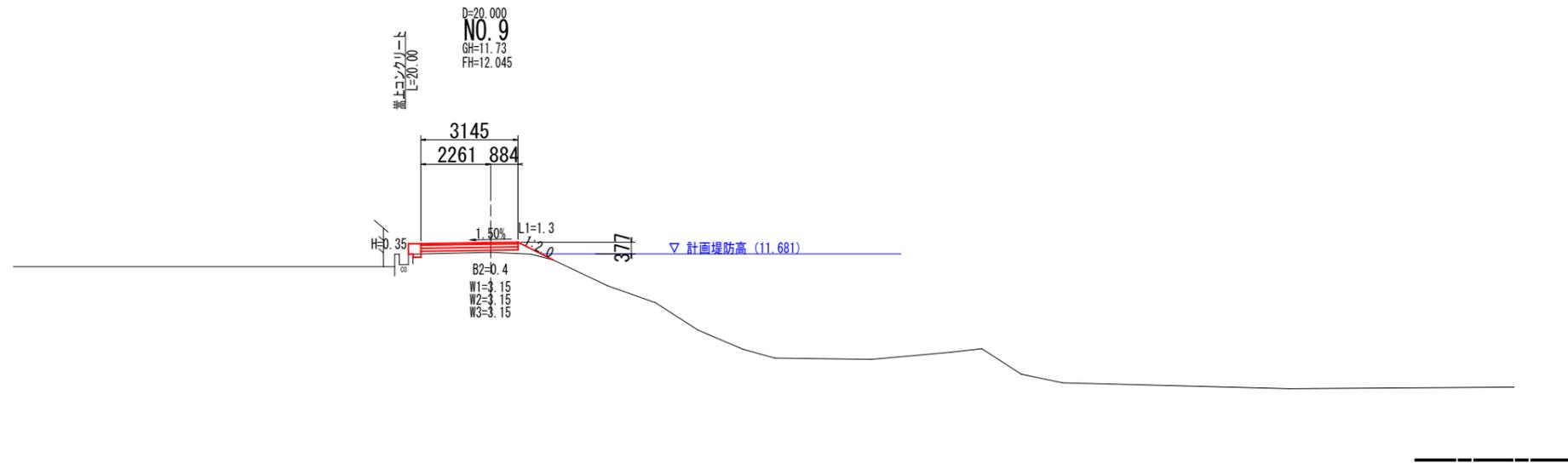
i=1/848
L=178.049

i=1/1304
L=195.60

図面番号	4 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和6年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	1 / 1
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

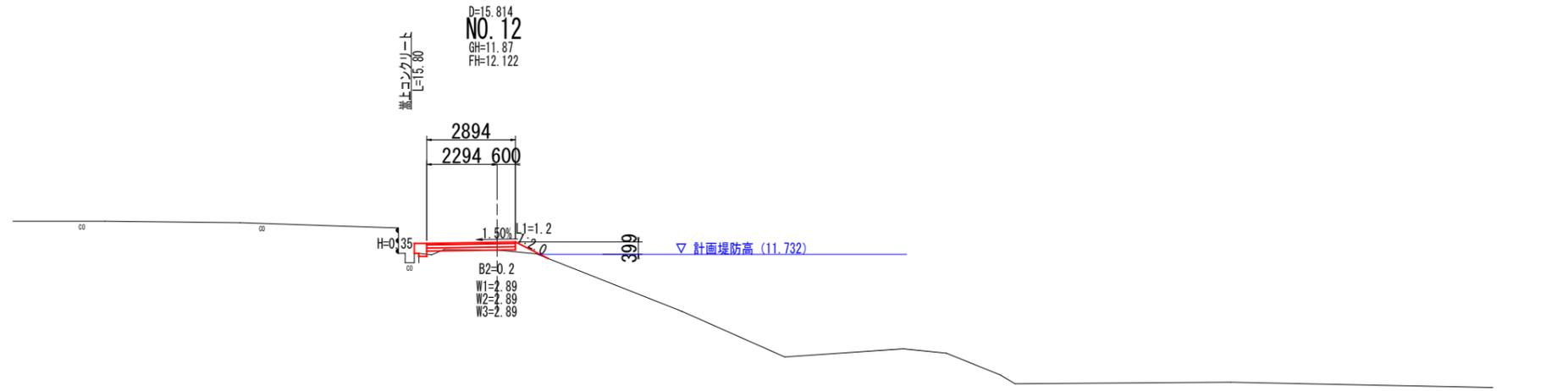


図面番号	5 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和6年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	2 / 1
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

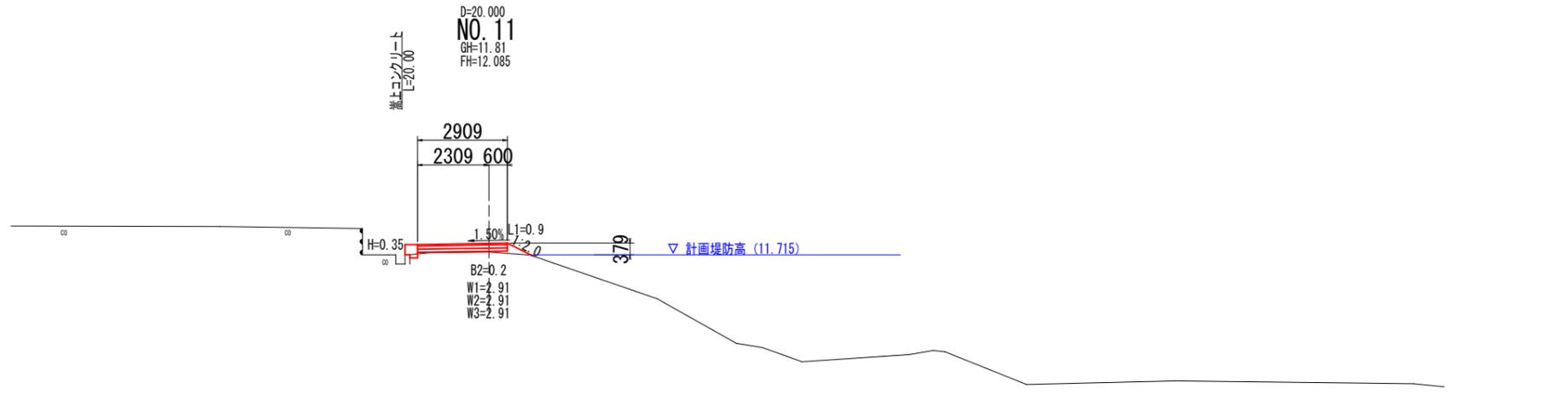


図面番号	6/11	縮尺	図示
事業年度	令和6年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	3/7
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

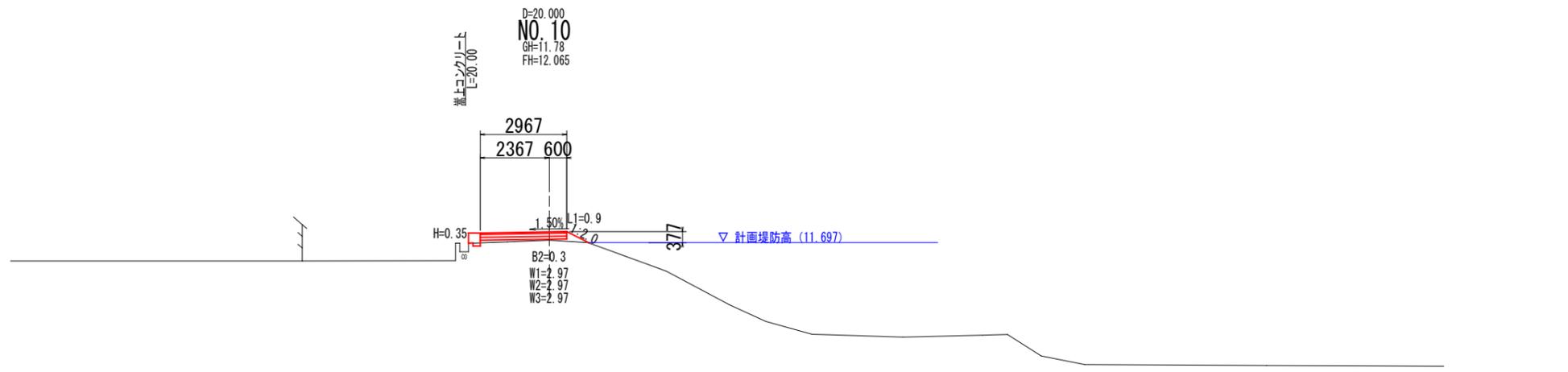
DL=5.00



DL=5.00

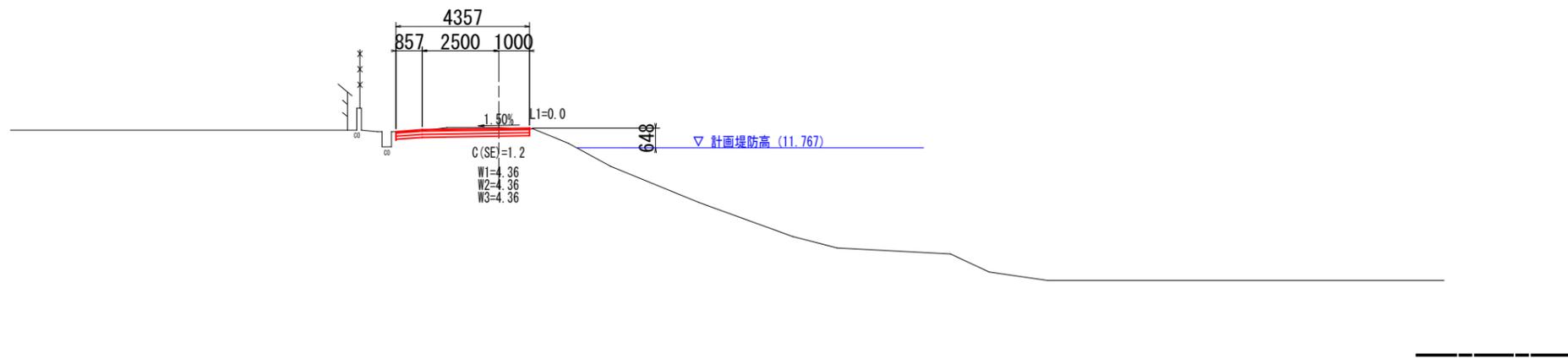


DL=5.00

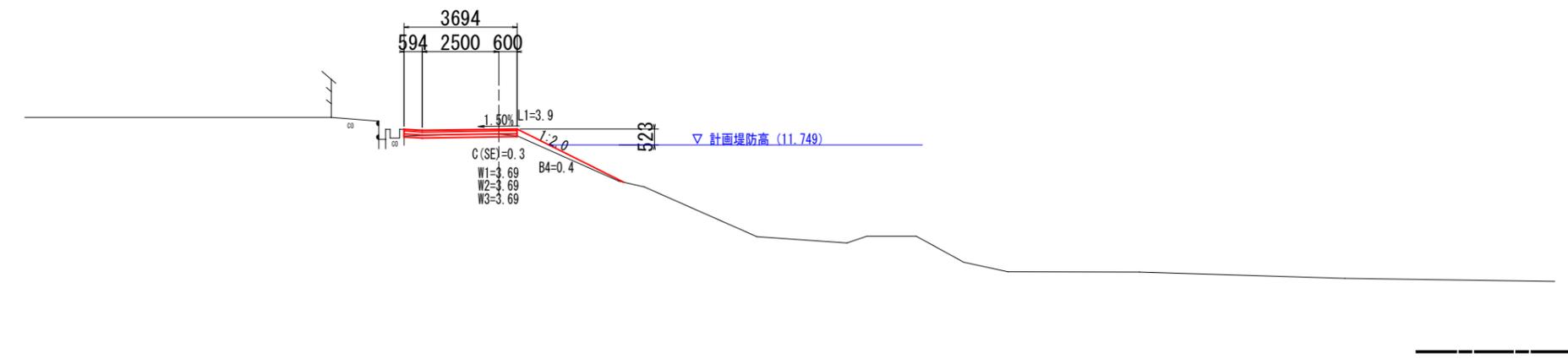


図面番号	7/11	縮尺	図示
事業年度	令和6年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	4/7
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

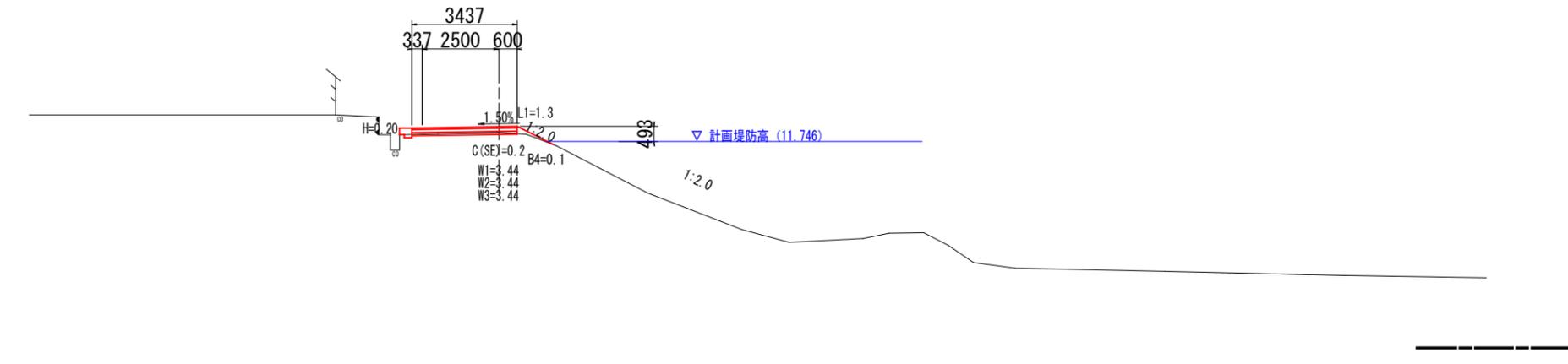
D=20.000
NO. 14
 GH=12.43
 FH=12.400



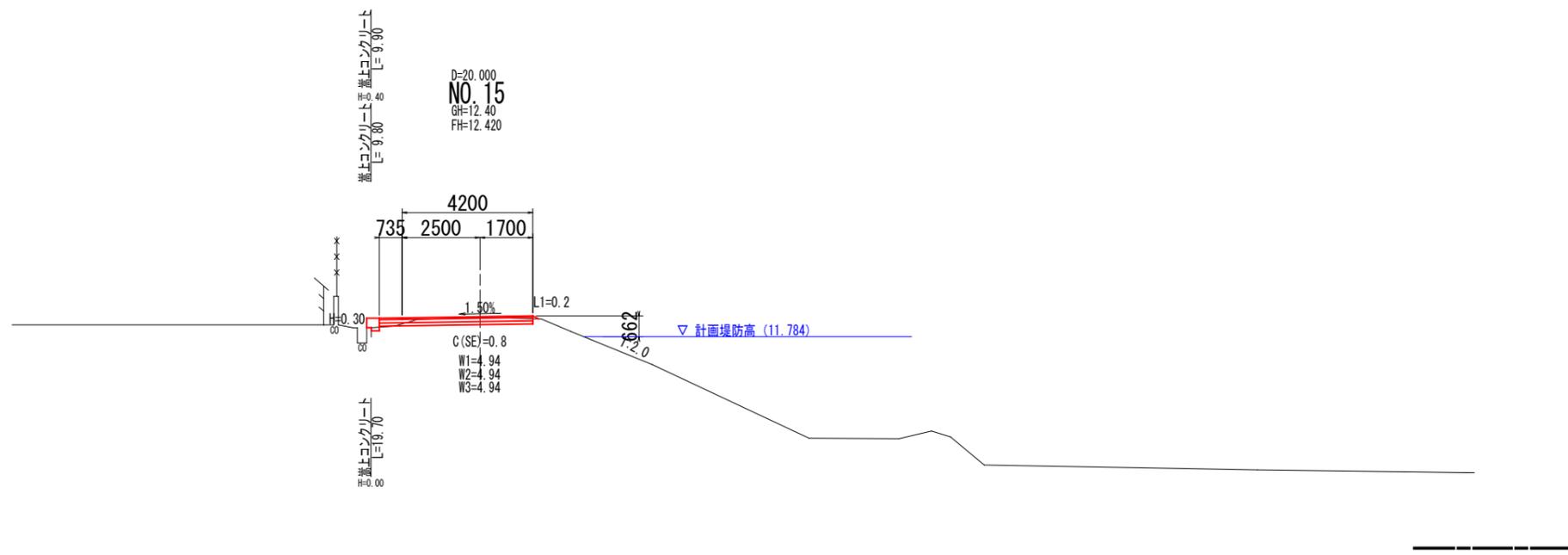
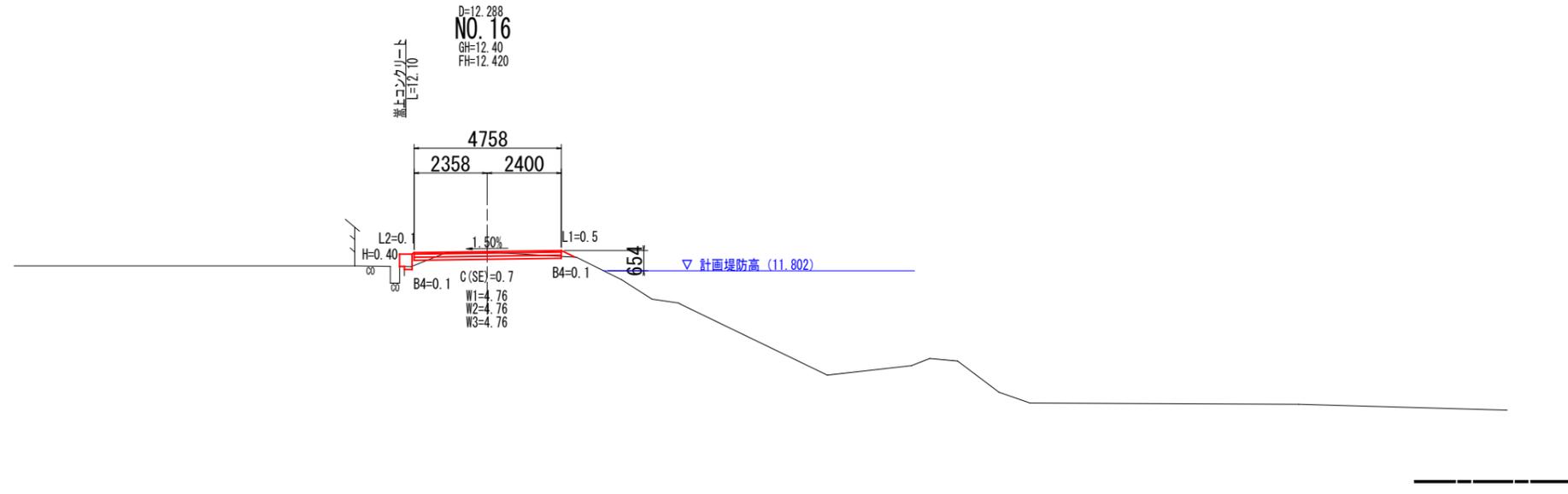
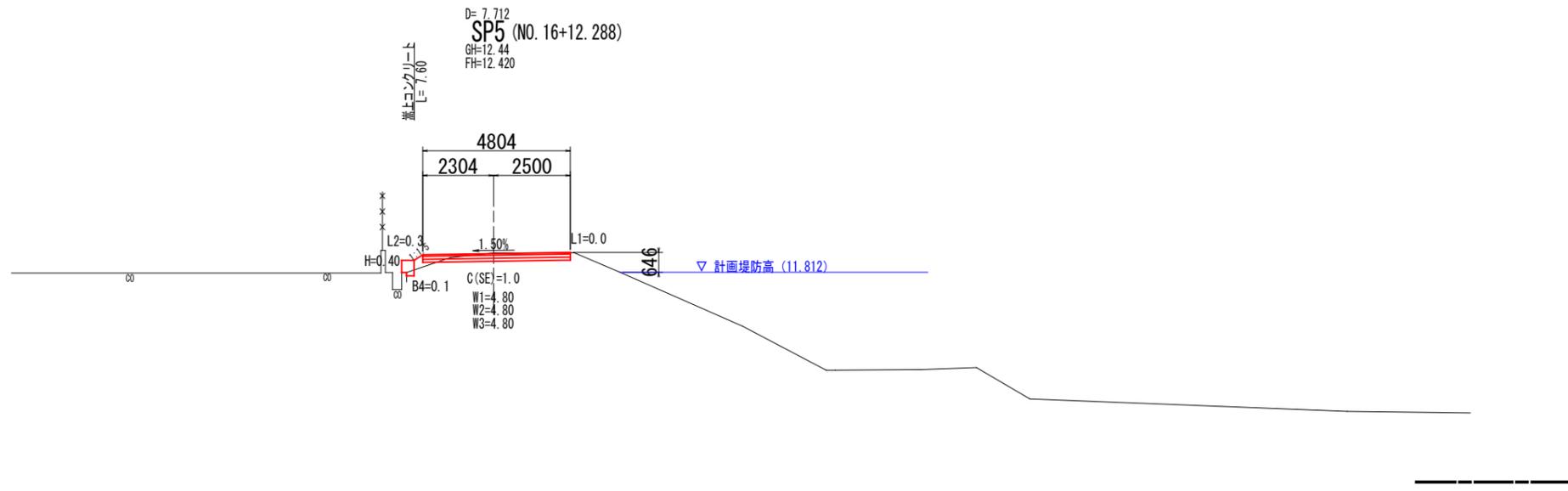
D=20.000
NO. 13
 GH=12.10
 FH=12.263



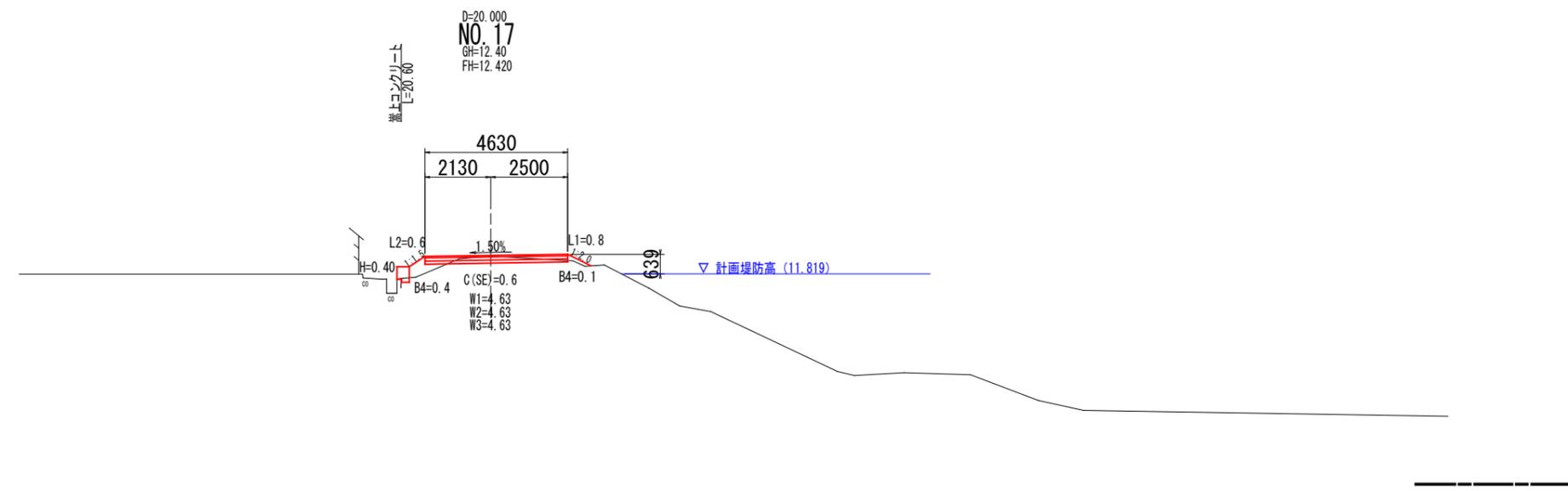
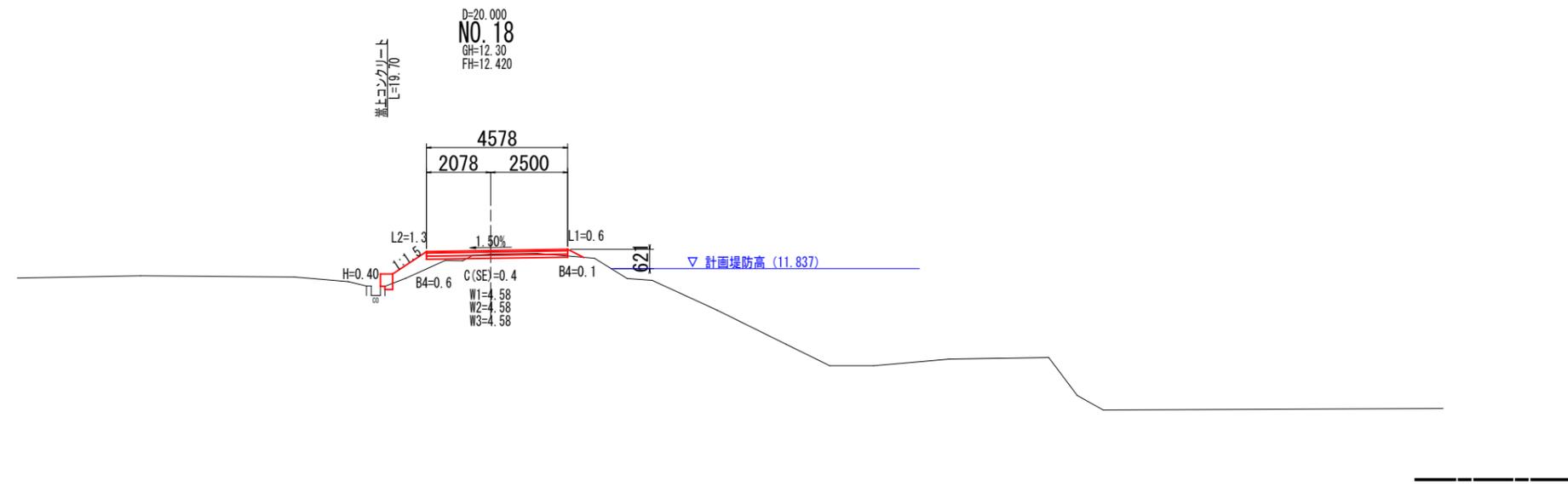
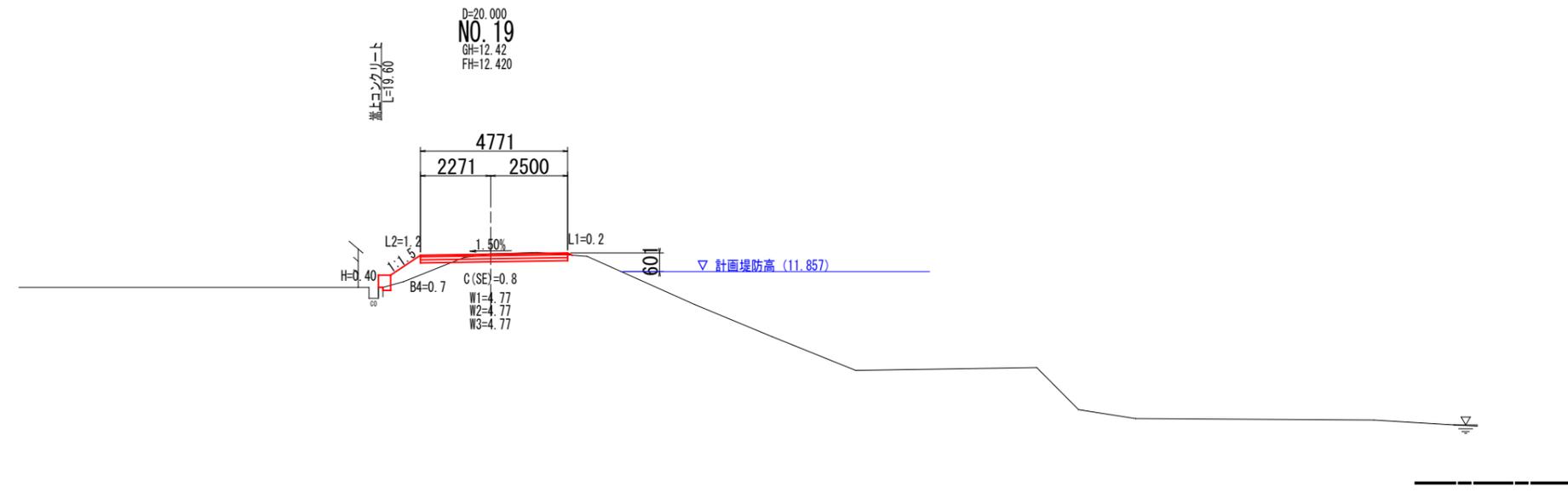
D=4.186
BC5 (NO. 12+15.814)
 GH=12.04
 FH=12.230



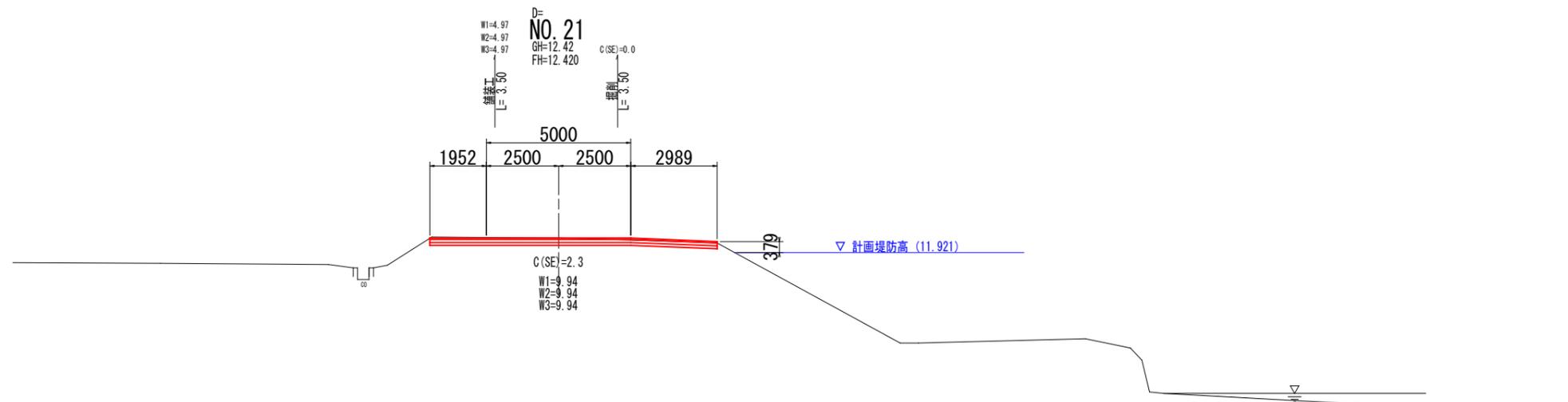
図面番号	8/11	縮尺	図示
事業年度	令和6年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	5/7
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			



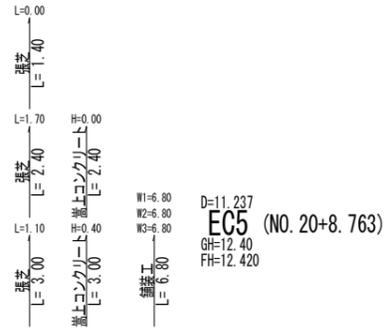
図面番号	9 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和6年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	6 / 7
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			



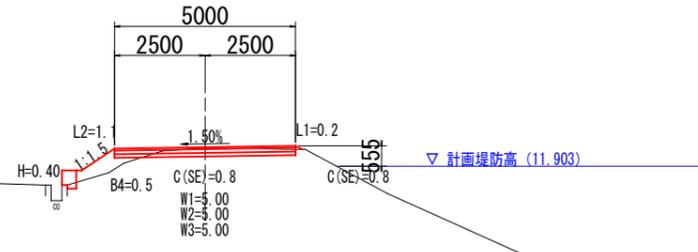
図面番号	10/11	縮尺	図示
事業年度	令和6年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	横断図	番号	7/7
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			



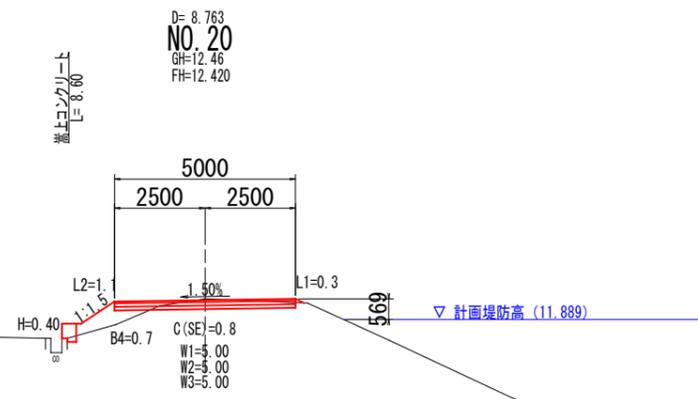
DL=5.00



DL=5.00



DL=5.00



参 考 资 料

—市道堀亀津線道路改良工事—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-06.11.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	06 舗装工事 00 補正なし 00 補正なし 03 4週8休以上【独自】 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂					Y1E01010101 レベル4
	140	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK24040001 00
	140	m3			単第0 -0001 表
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
	1	式			
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満					Y1E01010501 レベル4
	30	m3			
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満					SPK24040005 00
	30	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m未満	60	m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	60	m3			SPK24040005 00 単第0 -0003 表
法面整形工	1	式			Y1E01010107 レベル3
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め有り	290	m2			Y1E01010702 レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	290	m2			SPK24040025 00 単第0 -0004 表
残土処理工	1	式			Y1E0101110 レベル3
土砂等運搬 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	40	m3			Y1E010111002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.5km超)	40	m3			SPK24040002 00 単第0 -0005 表
残土等処分	40	m3			Y1E010111003 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
建設発生土処分費	40	m3			#0041 F0000000001 00
法面工	1	式			Y1E0104 レベル2
植生工	1	式			Y1E010401 レベル3
張芝 野芝	190	m2			Y1E01040108 レベル4
張芝工 [規]100m2以上300m2未満	190	m2			SS000179 00 単第0 -0006 表
人工張芝 張芝 ワラ付	90	m2			Y1E01040111 レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	90	m2			SPK24040033 00 単第0 -0007 表
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打擁壁工	1	式			Y1E010606 レベル3
コンクリート 無筋・鉄筋構造物	39	m3			Y1E01060603 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	39	m3			SPK24040153 00 単第0 -0008 表
型枠 一般型枠	180	m2			Y1E01060605 レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	180	m2			SPK24040155 00 単第0 -0009 表
舗装工	1	式			Y1E0109 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm	1,090	m2			Y1E02040401 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	1,090	m2			SPK24040232 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm	1,090	m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	1,090	m2			SPK24040234 00 単第0 -0011 表
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上厚50mm	1,090	m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,090	m2			SPK24040241 00 単第0 -0012 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	18	人			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	18	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路床盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK24040005

単第0 -0002 表

1
 m3 当り
 標準単価: 869.10000

機械構成比: 15.83% 労務構成比: 75.68% 材料構成比: 8.49% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.93%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.90%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	67.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

路床盛土
 施工幅員2.5m未満
 機械構成比:

SPK24040005

単第0 -0003 表

1
 標準単価:

m3 当り
 6,427.10000

0.81% 労務構成比: 98.92% 材料構成比: 0.27% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.81%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

法面整形

SPK24040025

単第0 -0004 表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 12.19% 労務構成比:

75.67% 材料構成比: 12.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

697.02000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	12.19%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0005 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離4.0km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42% 材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,589.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=20 距離4.0km以下(3.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

人工張芝
張芝 幅100cm ワラ付

SPK24040033

単第0 -0007 表

1
m2 当り
標準単価： 715.14000

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 63.34% 材料構成比: 36.66% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	45.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	36.66%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

頁0 -0016

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0008 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0009 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,352.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0010 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比:

15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0010 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比:

15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	78.02%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0011 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0011 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0023

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0012 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比:

9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0012 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

道路土工数量総括表

種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
掘 削 工	オープン (礫質土)	m ³	135.8	C(SE)
路 床 盛 土	4.0<W	m ³	-	B1
〃	2.5<W<4.0	m ³	25.3	B2
〃	W<1.0	m ³	58.7	B4
路 体 盛 土	4.0<W	m ³	-	B5
〃	2.5<W<4.0	m ³	-	B6
路 肩 盛 土		m ³	-	B9
盛土法面整形		m ²	285.3	L'
補 足 土	礫質土	m ³	-42.5	

作業土工集計表

種 別	土 質	単 位	擁壁工	排水工	合 計	備 考
床 掘	礫質土	m ³	-	-	-	
埋戻 (d)	〃	m ³	-	-	-	
基面整正	〃	m ²	-	-	-	

※1 補足土 = (盛土工 + 埋戻工) ÷ 0.9 - (掘削工 + 床掘工)

$$V = (640.7 + 36.8 + 60.2 + 91.7 + 25.8 + 10.6 + 29.5) \div 0.9$$

$$- (140.3 + 41.3)$$

$$= -42.5 \text{ m}^3$$

計 第 1 表

路床盛土 (W<1.0)

計 算 表

測 点	距 離	B4			平均	摘要
		断面	平均	立積		
		0.0				
NO. 5		0.1				
		0.0				
	-	0.0				
BC. 5	15.8	0.1	0.05	0.8		
NO. 13	4.2	0.4	0.25	1.1		
	20.0	0.0	0.20	4.0		
	-	0.0				
NO. 16	20.0	0.1	0.05	1.0		
	12.3	0.0	0.05	0.6		
	-	0.0				
NO. 17	7.7	0.1	0.05	0.4		
NO. 18	20.0	0.1	0.10	2.0		
	20.0	0.0	0.05	1.0		
	-	0.0				
NO. 16	20.0	0.1	0.05	1.0		
SP. 5	12.3	0.1	0.10	1.2		
NO. 17	7.7	0.4	0.25	1.9		
NO. 18	20.0	0.6	0.50	10.0		
NO. 19	20.0	0.7	0.65	13.0		
NO. 20	20.0	0.7	0.70	14.0		
EC. 5	8.8	0.5	0.60	5.3		
	5.4	0.0	0.25	1.4		
計	234.2			58.7	m ³	

計 第 1 表

盛土法面整形

計 算 表

(礫質土)

測 点	距 離	L'			平均	摘要
		法長	平均	平積		
		0.0				
BC. 2		0.8				
SP. 2		0.8				
NO. 3		0.8				
EC. 2		0.5				
NO. 4		0.7				
NO. 5		0.5				
NO. 5+10.0		0.7				
BC. 3		0.9				
SP. 3		0.9				
EC. 3		1.3				
BC. 4	-	0.9				
SP. 4	1.4	0.7	0.80	1.1		
EC. 4	9.5	0.9	0.80	7.6		
NO. 9	9.1	1.3	1.10	10.0		
NO. 10	20.0	0.9	1.10	22.0		
NO. 11	20.0	0.9	0.90	18.0		
NO. 12	20.0	1.2	1.05	21.0		
BC. 5	15.8	1.3	1.25	19.8		
NO. 13	4.2	3.9	2.60	10.9		
NO. 14	20.0	0.0	1.95	39.0		
NO. 15	20.0	0.2	0.10	2.0		
NO. 16	20.0	0.5	0.35	7.0		
SP. 5	12.3	0.0	0.25	3.1		
NO. 17	7.7	0.8	0.40	3.1		
NO. 18	20.0	0.6	0.70	14.0		
NO. 19	20.0	0.2	0.40	8.0		
NO. 20	20.0	0.3	0.25	5.0		
EC. 5	8.8	0.2	0.25	2.2		
	11.2	0.0	0.10	1.1		
小計	260.0			194.9		

計 第 2 表

盛土法面整形

計 算 表

測 点	距 離	L'			平均	摘要
		法長	平均	平積		
NO. 0		0.0				
BC. 1		1.7				
SP. 1		2.7				
EC. 1		2.8				
BC. 2		2.8				
SP. 2		2.6				
NO. 3		2.6				
EC. 2		2.5				
NO. 4		2.2				
		0.0				
		0.0				
SP. 1		0.4				
EC. 1		0.7				
		0.0				
		0.0				
		0.7				
NO. 4+11.0		1.7				
		1.0				
NO. 5		0.7				
NO. 5+10.0		0.4				
BC. 3		0.5				
SP. 3		0.5				
EC. 3		0.4				
BC. 4		0.2				
		0.0				
	-	0.0				
NO. 16	10.0	0.1	0.05	0.5		
SP. 5	12.1	0.3	0.20	2.4		
NO. 17	7.6	0.6	0.45	3.4		
NO. 18	20.6	1.3	0.95	19.6		
NO. 19	19.7	1.2	1.25	24.6		
NO. 20	19.6	1.1	1.15	22.5		
EC. 5	8.6	1.1	1.10	9.5		
	3.0	1.1	1.10	3.3		
	2.4	1.7	1.40	3.4		
	1.4	0.0	0.85	1.2		
小計	105.0			90.4		
合計	365.0			285.3m ²		

計第2表 張芝(野芝) 計算表

測点	距離	L1			平均	摘要
		法長	平均	平積		
		0.0				
BC. 2		0.8				
SP. 2		0.8				
NO. 3		0.8				
EC. 2		0.5				
NO. 4		0.7				
NO. 5		0.5				
NO. 5+10.0		0.7				
BC. 3		0.9				
SP. 3		0.9				
EC. 3		1.3				
BC. 4	-	0.9				
SP. 4	1.4	0.7	0.80	1.1		
EC. 4	9.5	0.9	0.80	7.6		
NO. 9	9.1	1.3	1.10	10.0		
NO. 10	20.0	0.9	1.10	22.0		
NO. 11	20.0	0.9	0.90	18.0		
NO. 12	20.0	1.2	1.05	21.0		
BC. 5	15.8	1.3	1.25	19.8		
NO. 13	4.2	3.9	2.60	10.9		
NO. 14	20.0	0.0	1.95	39.0		
NO. 15	20.0	0.2	0.10	2.0		
NO. 16	20.0	0.5	0.35	7.0		
SP. 5	12.3	0.0	0.25	3.1		
NO. 17	7.7	0.8	0.40	3.1		
NO. 18	20.0	0.6	0.70	14.0		
NO. 19	20.0	0.2	0.40	8.0		
NO. 20	20.0	0.3	0.25	5.0		
EC. 5	8.8	0.2	0.25	2.2		
	11.2	0.0	0.10	1.1		
計	260.0			194.9 ^{m²}		

計第2表 張芝(人工張芝) 計算表

測点	距離	L2			平均	摘要
		法長	平均	平積		
		0.0				
BC. 1		0.7				
SP. 1		1.7				
EC. 1		1.8				
BC. 2		1.8				
SP. 2		1.6				
NO. 3		1.6				
EC. 2		1.5				
NO. 4		1.2				
		0.0				
		0.0				
SP. 1		0.4				
EC. 1		0.7				
		0.0				
		0.0				
		0.7				
NO. 4+11.0		1.7				
		1.0				
NO. 5		0.7				
NO. 5+10.0		0.4				
BC. 3		0.5				
SP. 3		0.5				
EC. 3		0.4				
BC. 4		0.2				
		0.0				
	-	0.0				
NO. 16	10.0	0.1	0.05	0.5		
SP. 5	12.1	0.3	0.20	2.4		
NO. 17	7.6	0.6	0.45	3.4		
NO. 18	20.6	1.3	0.95	19.6		
NO. 19	19.7	1.2	1.25	24.6		
NO. 20	19.6	1.1	1.15	22.5		
EC. 5	8.6	1.1	1.10	9.5		
	3.0	1.1	1.10	3.3		
	2.4	1.7	1.40	3.4		
	1.4	0.0	0.85	1.2		
計	105.0			90.4m ²		

計 第 3 表 嵩上コンクリート 計 算 表

測 点	距 離	コンクリート			型 枠			投影面積			摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	平積	高さ	平均	平積	
		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
NO. 5		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
NO. 5+10. 0		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
BC. 3		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
SP. 3		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
EC. 3		0.19			0.90			0.40			H= 0.40
BC. 4	-	0.19			0.90			0.40			H= 0.40
SP. 4	1. 4	0.19	0.19	0.3	0.90	0.90	1.3	0.40	0.40	0.6	H= 0.40
EC. 4	9. 5	0.17	0.18	1.7	0.80	0.85	8.1	0.35	0.38	3.6	H= 0.35
NO. 9	9. 1	0.17	0.17	1.5	0.80	0.80	7.3	0.35	0.35	3.2	H= 0.35
NO. 10	20. 0	0.17	0.17	3.4	0.80	0.80	16.0	0.35	0.35	7.0	H= 0.35
NO. 11	20. 0	0.17	0.17	3.4	0.80	0.80	16.0	0.35	0.35	7.0	H= 0.35
NO. 12	20. 0	0.17	0.17	3.4	0.80	0.80	16.0	0.35	0.35	7.0	H= 0.35
BC. 5	15. 8	0.11	0.14	2.2	0.50	0.65	10.3	0.20	0.28	4.4	H= 0.20
	3. 9	0.03	0.07	0.3	0.10	0.30	1.2	0.00	0.10	0.4	H= 0.00
	-	0.03			0.10			0.00			H= 0.00
NO. 15	19. 7	0.15	0.09	1.8	0.70	0.40	7.9	0.30	0.15	3.0	H= 0.30
	9. 8	0.19	0.17	1.7	0.90	0.80	7.8	0.40	0.35	3.4	H= 0.40
NO. 16	9. 9	0.19	0.19	1.9	0.90	0.90	8.9	0.40	0.40	4.0	H= 0.40
SP. 5	12. 1	0.19	0.19	2.3	0.90	0.90	10.9	0.40	0.40	4.8	H= 0.40
NO. 17	7. 6	0.19	0.19	1.4	0.90	0.90	6.8	0.40	0.40	3.0	H= 0.40
NO. 18	20. 6	0.19	0.19	3.9	0.90	0.90	18.5	0.40	0.40	8.2	H= 0.40
NO. 19	19. 7	0.19	0.19	3.7	0.90	0.90	17.7	0.40	0.40	7.9	H= 0.40
NO. 20	19. 6	0.19	0.19	3.7	0.90	0.90	17.6	0.40	0.40	7.8	H= 0.40
EC. 5	8. 6	0.19	0.19	1.6	0.90	0.90	7.7	0.40	0.40	3.4	H= 0.40
	3. 0	0.19	0.19	0.6	0.90	0.90	2.7	0.40	0.40	1.2	H= 0.40
	2. 4	0.03	0.11	0.3	0.10	0.50	1.2	0.00	0.20	0.5	H= 0.00
計	232. 70 m			39. 1 m ³			183. 9 m ²			80. 4 m ²	

舗 装 工 総 括 表

種 別	規 格	単 位	数 量	備 考
本線車道舗装				
表 層	密粒度アスコン (t=5cm)	m ²	1,094.5	
上層路盤	粒度調整碎石 (t=10cm)	m ²	1,094.5	
下層路盤	切込碎石 (t=10cm)	m ²	1,094.5	
取付舗装				
表 層	密粒度アスコン (t=5cm)	m ²	-	
上層路盤	粒度調整碎石 (t=10cm)	m ²	-	
下層路盤	切込碎石 (t=10cm)	m ²	-	

計 第 5 表 車 道 舗 装 計 算 表

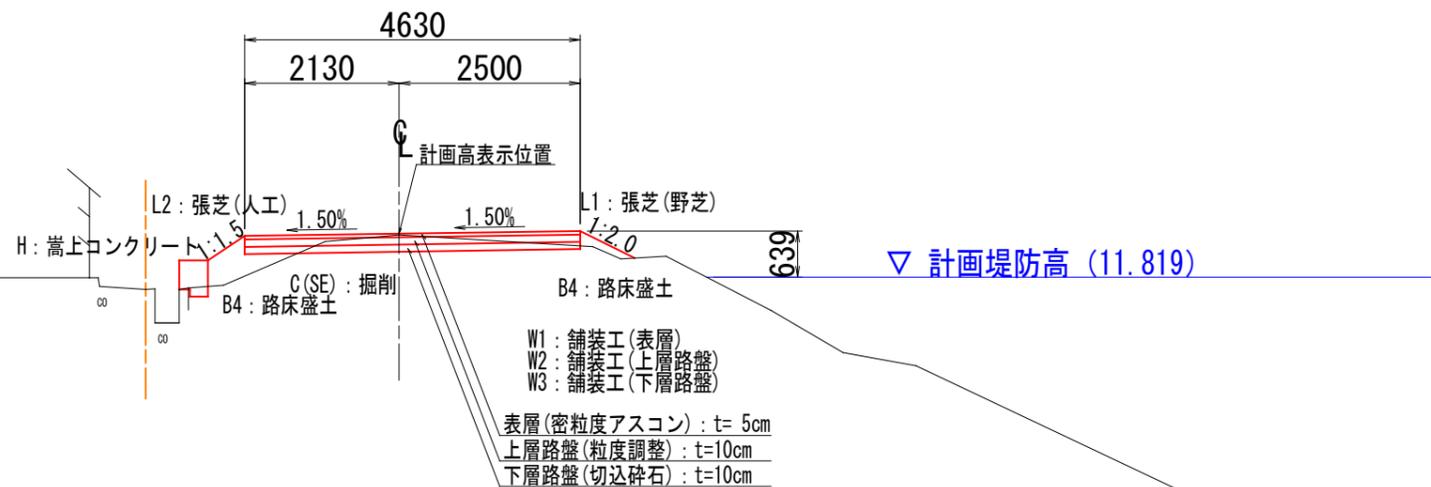
測 点	距 離	表層(密粒度アスコン:t=5cm)			上層路盤(粒調碎石:t=10cm)			下層路盤(切込碎石:t=10cm)			摘 要
		幅	平均	平積	幅	平均	平積	幅	平均	平積	
NO. 0		5.00			5.10			5.20			
BC. 1		5.00			5.10			5.20			
SP. 1		5.00			5.10			5.20			
EC. 1		5.00			5.10			5.20			
BC. 2		5.00			5.10			5.20			
SP. 2		5.00			5.10			5.20			
NO. 3		5.00			5.10			5.20			
EC. 2		5.00			5.10			5.20			
NO. 4		5.00			5.10			5.20			
		4.35			4.45			4.55			
		4.35			4.35			4.35			
NO. 5		4.69			4.69			4.69			
NO. 5+10.0		4.89			4.89			4.89			
BC. 3		4.40			4.40			4.40			
SP. 3		4.29			4.29			4.29			
EC. 3		4.29			4.29			4.29			
BC. 4	-	3.54			3.54			3.54			
SP. 4	1.4	3.45	3.50	4.9	3.45	3.50	4.9	3.45	3.50	4.9	
EC. 4	9.5	3.03	3.24	30.8	3.03	3.24	30.8	3.03	3.24	30.8	
NO. 9	9.1	3.15	3.09	28.1	3.15	3.09	28.1	3.15	3.09	28.1	
NO. 10	20.0	2.97	3.06	61.2	2.97	3.06	61.2	2.97	3.06	61.2	
NO. 11	20.0	2.91	2.94	58.8	2.91	2.94	58.8	2.91	2.94	58.8	
NO. 12	20.0	2.89	2.90	58.0	2.89	2.90	58.0	2.89	2.90	58.0	
BC. 5	15.8	3.44	3.17	50.1	3.44	3.17	50.1	3.44	3.17	50.1	
NO. 13	4.2	3.69	3.57	15.0	3.69	3.57	15.0	3.69	3.57	15.0	
NO. 14	20.0	4.36	4.03	80.6	4.36	4.03	80.6	4.36	4.03	80.6	
NO. 15	20.0	4.94	4.65	93.0	4.94	4.65	93.0	4.94	4.65	93.0	
NO. 16	20.0	4.76	4.85	97.0	4.76	4.85	97.0	4.76	4.85	97.0	
SP. 5	12.3	4.80	4.78	58.8	4.80	4.78	58.8	4.80	4.78	58.8	
NO. 17	7.7	4.63	4.72	36.3	4.63	4.72	36.3	4.63	4.72	36.3	
NO. 18	20.0	4.58	4.61	92.2	4.58	4.61	92.2	4.58	4.61	92.2	
NO. 19	20.0	4.77	4.68	93.6	4.77	4.68	93.6	4.77	4.68	93.6	
NO. 20	20.0	5.00	4.89	97.8	5.00	4.89	97.8	5.00	4.89	97.8	
EC. 5	8.8	5.00	5.00	44.0	5.00	5.00	44.0	5.00	5.00	44.0	
	6.8	6.80	5.90	40.1	6.80	5.90	40.1	6.80	5.90	40.1	
NO. 21	4.4	9.94	8.37	36.8	9.94	8.37	36.8	9.94	8.37	36.8	
	3.5	0.00	4.97	17.4	0.00	4.97	17.4	0.00	4.97	17.4	
計	263.5			1094.5 ^{m²}			1094.5 ^{m²}			1094.5 ^{m²}	

図面番号	3/11	縮尺	図示
事業年度	令和6年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	標準断面図	番号	1/1
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

交通区分 T<100(旧L交通) 設計CBR 8.0%以上

表層(密粒度アスコン)	厚 5cm × 1.00 = 5.00
上層路盤(粒度調整)	厚 10cm × 0.35 = 3.50
下層路盤(切込砕石)	厚 10cm × 0.25 = 2.50
合計厚	25cm TA = 11.00 ≥ 11.00

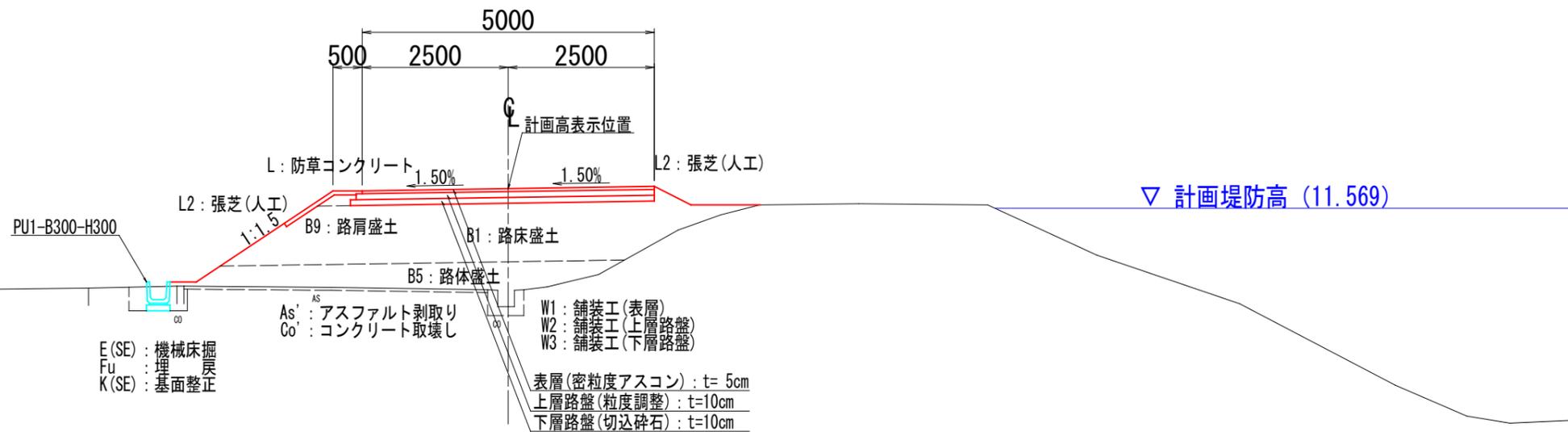
D=20.000
NO. 17
 GH=12.40
 FH=12.420



土工区分

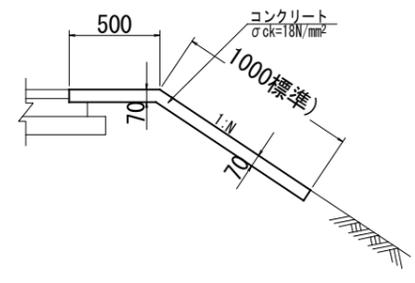
種別	記号	
土質区分	硬交じり土・砂質土 SE	
切土	オープン 機械掘削 C (土質毎)	
盛床	4.0 ≤ W	B1
	2.5 ≤ W < 4.0	B2
	1.0 ≤ W < 2.5	B3
	W < 1.0	B4
	4.0 ≤ W	B5
	2.5 ≤ W < 4.0	B6
	1.0 ≤ W < 2.5	B7
	W < 1.0	B8
	路肩盛土	B9

D=2.485
EC1 (NO. 2+2.075)
 GH=9.89
 FH=11.907

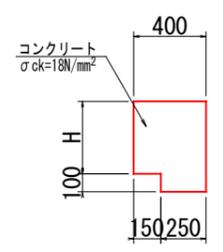


図面番号	11/11	縮尺	図示
事業年度	令和6年度		
工事名	市道堀亀津線道路改良工事		
種別	構造図	番号	1/1
名称	市道堀亀津線		
工事箇所	三原市本郷南七丁目		
三原市			

防草コンクリート (S=1/20)



嵩上コンクリート (S=1/20)



1m当り

H (m)	コンクリート (m)	型枠 (m)
0.00	0.03	0.10
0.05	0.05	0.20
0.10	0.07	0.30
0.15	0.09	0.40
0.20	0.11	0.50
0.25	0.13	0.60
0.30	0.15	0.70
0.35	0.17	0.80
0.40	0.19	0.90

位置図

